

災害時要援護者避難誘導ワークショップ

刈崎町会

2月19日(日) 刈崎町会で

災害時要援護者避難誘導ワークショップが実施されました。これは、お年寄りや障害のある方など災害から避難する際に支援を必要とする方を避難所まで安全に誘導する訓練を行うものです。そして内容を検証することにより、今後の支援体制や支援方法などに生かされます。

前日の18日(土)には準備会が開かれ、事前に決めていた役割分担と当日のスケジュールを確認し、避難所である城南第二小学校までの誘導経路や避難方法などの検討をしました。



準備会



避難誘導



訓練当日は町会から多くの方が参加し、そのうち2名は災害時要援護者役として車椅子に乗りました。9時45分、先導係を先頭に町会会館前を出発。検討した経路をゆっくり歩きながら、危険な場所はないか、気になる箇所はないかを確認しました。気がついた場所については地図にチェックし、写真を撮りました。

約20分掛けて城南第二小学校に到着。家庭科室でまとめ作業と意見交換を行いました。地図に危険箇所の写真とコメントを貼り付け、全員で意見を出し合います。そのなかでは、ブロック塀やガラス



記録



まとめ・意見交換

今回、実際に避難誘導訓練を体験し話し合うことにより、具体的にどのよう誘導するか、どんな課題があるか、みなさんで共有意識を持つことにつながりました。

訓練を通じて、いろいろな課題が見つかりました。

下り坂で車椅子を前向きに進めると前のめりになって危険。後ろ向きに進みましょう。

狭い道路に多数の電柱、ブロック塀やガラス戸。倒壊する危険性があるかもしれません。

停電により信号が使えない可能性も。道路横断の誘導に気を付けて。



| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 回覧 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|